

野呂 充

高等司法研究科・教授

【研究】

記念論文集に損失補償に関する論文を寄稿した(未公開)。流域治水にかかる新規の研究プロジェクトを開始し、科研費(基盤研究(B))を研究代表者として申請して採択された。ジュリスト臨時増刊『重要判例解説』につき行政法分野の編者を担当した令和5年度版が刊行され、令和6年度版についても同じく行政法分野の編者を担当した(刊行は令和7年5月)。それ以外は、司会を務めた学会シンポジウムの記録の公開、加除式出版物の新規項目の執筆や改訂程度にとどまった。

【教育】

法科大学院の「公法総合演習1」、「行政救済法E・F」、「行政法基礎」、「公法訴訟」、「連携講義(行政法発展演習)」および「課題研究(初級編)」を担当した。「行政救済法E・F」、「行政法基礎」は、前年度よりも研究科アンケートの評価をかなり改善させた。

その他、法学部の「法政導入演習」、法学研究科の「総合演習(都市法)」を担当した。

【管理運営】

学内委員等として、教育研究評議会評議員、総合評価審査委員会・建設コンサルタント選定委員会委員、社会技術共創研究センター兼任教員を務めた。

部内委員等として、副研究科長(管理運営担当)、計画室長、人事委員長、評価室員、法学会運営委員を務めた

【社会貢献】

・学会役員として、日本地方自治学会理事を務めた。

・地方公共団体の委員等として、大阪府行政不服審査会会長・第3部会長を務め、第3部会では生活保護法関係の16件の諮問案件について審議した。その他、長岡京市都市計画審議会委員(会長代理)等を務めた。

・地方公共団体の公務員研修(山口県ひとづくり財団、奈良市、香芝市、大阪府収用委員会)や、東京弁護士会・2024年度前期弁護士研修講座「令和5年度重要判例解説(行政法)」の講師を務めた。また、第9回行政不服審査交流会(一般財団法人行政管理研究センター主催・総務省後援)においてコーディネーターを務めた。

・日本弁護士連合会「第16回法科大学院教員研究交流集会」第2分科会(公法系・公法実務 法科大学院における公法系科目の在り方―実務への活かし方)のパネリストを務めた。